

● リースに落ちて着たのは、一人の少年だ
● った。彼はねていたところ急に地面がわ
● れて、落ちてしまったのだ。
● 名前は、かつのり。
● リースの人は「アクマだ！」とさげんで
● 彼をつかまえようとしたが、それは無理
● なことであった。かつのりはあまりにも
● 大きすぎたのだった。
● いや、リースの人々があまりにも小さか
● ったのである。リースの人々は米つぶ位
● の大きさなのである。
● リースの人間は、かつのりとたたかうこ
● とをあきらめた。
● それから、かつのりは、リースの王とな
● った。
● だが、一日でリースの人間は大きな問題
● にぶつかることになる。
● かつのりのご飯である。
● 彼の一日は、リースの一年間分の食事の
● 量となり、彼が来て、一日で食料がつき
● た。
● もうこの町はだめだ・・・リースの長は
● 町をすて、上の世界に行くことにした。
● こうして、リースの人間は地上に出て、
● 人々に「アリ」とよばれるようになった

問い1リリースの人の大きさは（ ）位
問い2リリースの人間は地上に出て、
（ ）
とよばれるようになった。